

補足資料（経営方針説明会）

当社コーポレートガバナンス体制 及び オフィスサポート社に対する対応方針の導入経緯

東芝機械株式会社

2020年2月4日

当社コーポレートガバナンス体制

TOSHIBA MACHINE
Shibaura Machine

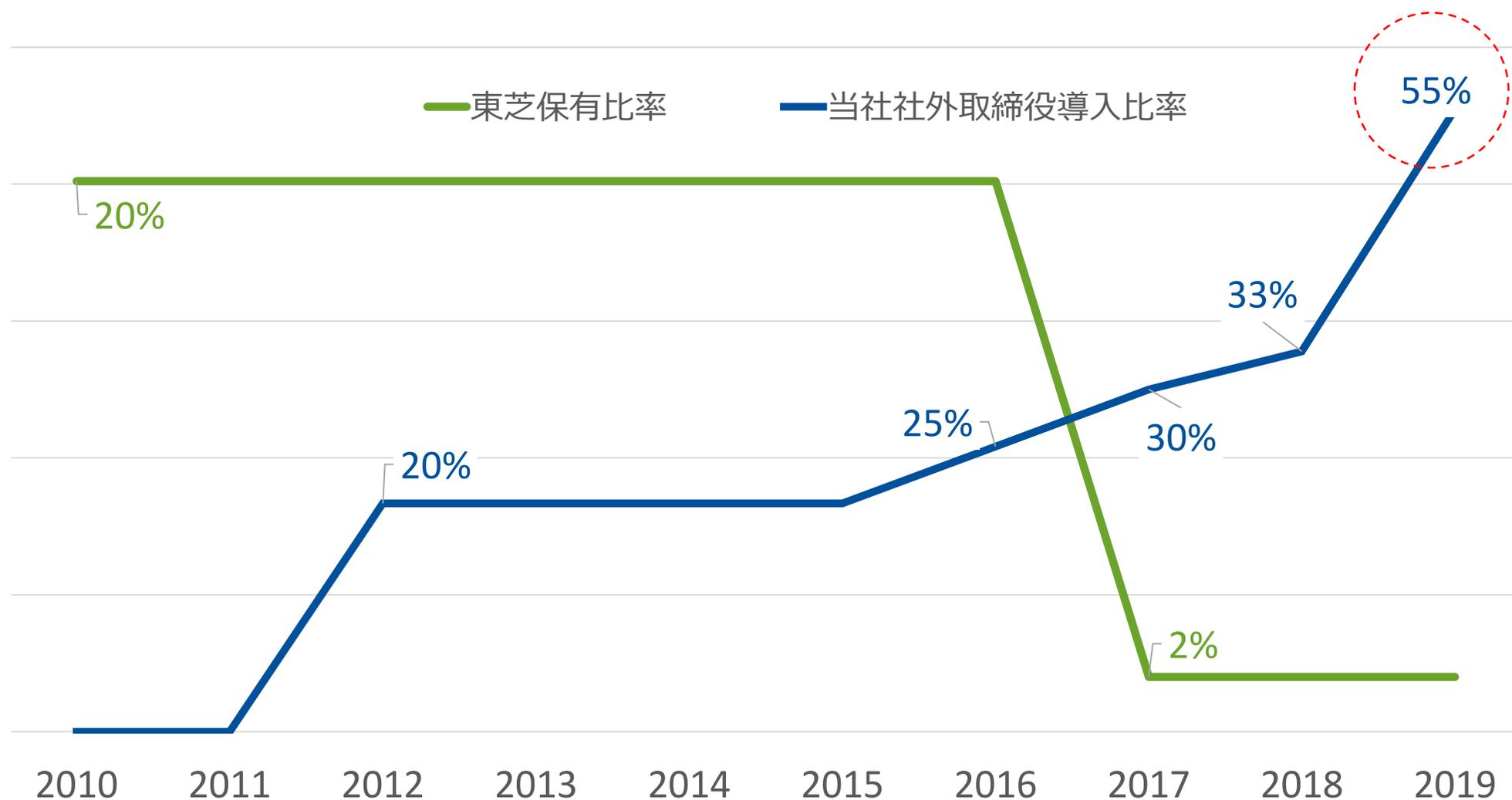
2019年6月総会にて監査等委員会設置会社に移行。独立社外取締役比率は過半数超
(**独立社外取締役比率**・・・従来9名中3名[33.3%] ⇒ **現在は11名中6名[54.5%]**)

No.	氏名	役職	出身/経歴	東証 独立役員	指名諮問委員会 (任意)	報酬諮問委員会 (任意)	独立委員会 (対外レポート)
1	飯村 幸生	代表取締役 取締役会長 最高経営責任者			委員長	委員長	
2	三上 高弘	代表取締役 取締役社長 最高執行責任者 社長執行役員					
3	坂元 繁友	代表取締役 副社長執行役員					
4	小林 昭美	取締役 専務執行役員					
5	佐藤 潔	独立社外取締役	経営者	東証 独立役員	委員	委員	独立委員会 委員
6	岩崎 清悟	独立社外取締役	経営者	東証 独立役員	委員	委員	独立委員会 委員長
7	井上 弘	独立社外取締役	経営者	東証 独立役員	委員		
8	寺脇 一峰	独立社外取締役	弁護士	東証 独立役員		委員	独立委員会 委員
9	高橋 宏	取締役 (常勤監査等委員)					
10	小倉 良弘	独立社外取締役 (監査等委員)	弁護士	東証 独立役員	委員	委員	
11	宇佐美 豊	独立社外取締役 (監査等委員)	公認会計士	東証 独立役員			

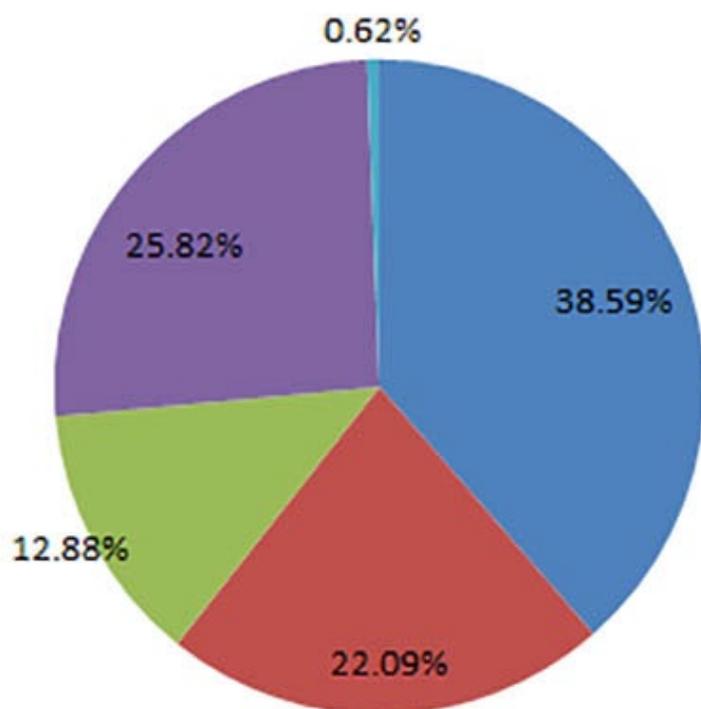
当社コーポレートガバナンス体制

TOSHIBA MACHINE
Shibaura Machine

東芝グループからの離脱（東芝による当社株式の売却）に伴い
「少数株主保護」を徹底するべく、独立社外取締役比率を過半数へ引き上げ



株主構成（2019年9月30日時点）



- 個人・その他 11,570,693株
- 金融機関 6,622,577株
- その他国内法人 3,859,625株
- 外国人 7,739,643株
- 証券会社 184,568株

大株主(持株比率)(2019年9月30日現在)

株式会社オフィスサポート	1,507,300	6.25%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,268,700	5.26%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,133,700	4.70%
株式会社 東芝	667,653	2.77%
株式会社 静岡銀行	596,080	2.47%
State Street Bank And Trust Company 505253	549,746	2.28%
BBH For Global X Robotics And Artificial Intelligence ETF	544,352	2.26%
東芝機械従業員持株会	541,119	2.24%
株式会社三井住友銀行	536,470	2.22%
東芝機械取引先持株会	517,200	2.14%

上記のほか、自己株式も5,841,875株あります。

- (注) 1.当社は自己株式を5,841,875株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

長期保有の機関投資家株主の声をガバナンス強化に反映

	現状	主な検討課題
スキルセット	<ul style="list-style-type: none">・独立社外取締役 過半数	<ul style="list-style-type: none">・ダイバーシティ確保・成長領域の専門性（環境、IoT等）
CEO選任・解任基準	<ul style="list-style-type: none">・任意の指名委員会において議論	<ul style="list-style-type: none">・CEOの選任・解任基準の検討開始・後継者育成計画の立案
役員報酬 (業績連動性)	<ul style="list-style-type: none">・定量判断(当期利益)+定性判断	<ul style="list-style-type: none">・経営改革プランを踏まえた業績連動指標の採用 及び 株式報酬の導入
株主視点	<ul style="list-style-type: none">・執行側(IR)からの情報共有で把握	<ul style="list-style-type: none">・長期保有の機関投資家株主と持続的企業価値成長について対話

2020年
1月10日

【オフィスサポート→当社】

- 最も重要なことは、不必要な内部留保、ニューフレア株式の売却資金を用いて、株主価値向上及びROE向上を実現することです
- 貴社が姿勢を改めないなら、公開買付けを含め、諸対応を検討させていただきます
- 真摯に協議したいなら、秘密保持契約を結んだ上で、議論する用意があります

2020年
1月11日

【当社→オフィスサポート】

- 当社は、2月上旬に中期経営計画の具体策の公表や3Q決算発表を控えているため、お申し出のスケジュールはお受けしにくい期間に入っています
- 対話・面談をお受けすることはやぶさかではありませんが中計具体策の公表後、2月ではいかがでしょうか

2020年
1月12日

【オフィスサポート→当社】

- 中期経営計画、3Q決算公表の1週間前前から秘密保持契約を締結した上で、株主価値向上策について議論の場を設けることをお約束して頂けますか
- 貴社株式に対する公開買付けの準備を進めており、1月21日に公表、1月22日に開始予定です。お約束頂けるのであれば、公開買付けを延期させていただきます

※公表書簡より

2020年
1月15日

【当社→オフィスサポート】

- 御社と対話させて頂くこと自体はやぶさかではございません
- ただし、他の大株主の皆様がいらっしゃる中、御社のみとだけ秘密保持契約を締結し、お話をさせていただくことは、特定株主様のみの優遇と言われかねません でお受けいたしかねます

1月15日夜：東芝によるニューフレアへの公開買付けへの応募を決議（適時開示）

2020年
1月16日

【オフィスサポート→当社】

- 貴社からのご連絡を受けまして、1月20日（月）公表、21日（火）開始とする貴社株式に対する公開買付けを実施させていただきます
- 貴社が弊社との事前協議をお断りになる以上、残念ではありますが事前協議を実施せずに、本公開買付けの手続きに進ませて頂きます

2020年
1月17日

- 当社は「オフィスサポートからの公開買付け予告を受けた対応方針」を公表
- オフィスサポートの公開買付けが、当社の企業価値、株主共同の利益の最大化を妨げるおそれは否定できず（＝「**株主判断スキーム**」として導入）

- 企業価値を高める買収かどうかの判断は株主総会によるべき
- 株主のインフォームドジャッジメント（必要な時間と情報）を確保するための措置
- 当社旧プランを含め、平時に導入される**いわゆる買収防衛策とは異なるもの**

※公表書簡より

- ✓ 2020年1月、オフィスサポートは当社に対して、**秘密保持契約を締結した上で、当社の中期経営計画の見直しに関与させるよう執拗に要求**（＝大規模な自己株買いを中計に折り込ませることが目的）
- ✓ しかし、そのような行為は、**金融商品取引法におけるフェア・ディスクロージャー・ルールの趣旨に反する**ものであり、他の機関投資家や株主様に開示していない機密情報をオフィスサポートのみに開示することは**株主平等原則に違反するおそれ**もあることから、当社として応じられないと回答
- ✓ 他方で当社は、他の機関投資家を始めとする株主様との対話と同様に、オフィスサポートとの対話も誠実に承っていくことを伝え、**中期経営計画具体策の公表後（2月上旬）に面談することを提案**



- ✓ しかし、**オフィスサポートは当社の提案を拒絶し、一方的に公開買付けの実施を当社に対して通達**。公開買付けの開始時期と公開買付価格の目安以外には何ら説明はなく、公開買付けの目的、取得予定株式数、買付け価格の根拠、公開買付け成立後の経営への関与方針なども不明
 - 当社の企業価値、**株主共同の利益の最大化**を妨げるおそれは否定できないと判断
- ✓ 当社は、**株主のインフォームドジャッジメント（時間と情報の確保）**を通じてオフィスサポートによる大規模買付けの是非を株主の皆様にご判断頂けるよう本方針を導入し、併せて**独立委員会の立ち上げ**を決議

オフィスサポートとの対話履歴

コーポレートガバナンス・コード 原則5-1【株主との建設的な対話に関する方針】
に沿って「**中長期的な企業価値の向上に資するよう、合理的な範囲で前向きに対応**」

日付	手段	オフィスサポート 出席者	当社出席者
2018年11月22日	面談	福島啓修氏 野村幸弘氏	小川（常務執行役員）
2018年12月10日	面談	福島啓修氏	坂元（代表取締役専務（当時）） 小川（常務執行役員）
2019年2月12日	電話会議	野村絢氏	
2019年4月15日	面談	村上世彰氏 福島啓修氏	三上（代表取締役社長） 坂元（代表取締役専務（当時）） 小川（常務執行役員）
2019年7月12日	面談	福島啓修氏 野村絢氏	坂元（代表取締役副社長） 小川（常務執行役員）
2019年8月8日	電話会議	福島啓修氏	
2019年11月22日	面談	村上世彰氏、野村絢氏 村上玲氏、福島啓修氏 中島章智氏	坂元（代表取締役副社長） 小川（常務執行役員）
2019年11月26日	電話会議	野村絢氏	

岩崎 清悟 (社外取締役、独立役員)

1969年3月 静岡ガス(株)入社
1996年3月 同社取締役
2000年3月 同社常務取締役
2001年3月 同社専務取締役
2006年3月 同社代表取締役 取締役社長
2011年1月 同社代表取締役 取締役会長
2014年5月 スター精密(株)社外取締役 (現任)
2015年6月 (株)村上開明堂社外取締役 (現任)
2018年1月 静岡ガス(株)取締役特別顧問 (現任)
2018年6月 当社社外取締役 (現任)

佐藤 潔 (社外取締役、独立役員)

1979年4月 東京エレクトロン(株)入社
2003年4月 同社社長付執行役員
2003年6月 同社代表取締役社長
2009年4月 同社取締役副会長
2011年6月 同社取締役、Tokyo Electron America, Inc. 取締役会長、Tokyo Electron Europe Ltd. 取締役会長
2013年11月 同社取締役、TEL Solar AG 取締役社長
2016年6月 東京エレクトロン山梨(株)監査役
2017年6月 当社社外取締役 (現任)

寺脇 一峰 (社外取締役、独立役員)

1980年4月 東京地方検察庁検事任官
2014年1月 公安調査庁長官
2015年1月 仙台高等検察庁検事長
2016年9月 大阪高等検察庁検事長
2017年4月 大阪高等検察庁検事長退官
2017年6月 弁護士登録 (東京弁護士会)、鈴木諭法律事務所 (現任)
2018年2月 キューピー(株)社外監査役 (現任)
2018年6月 (株)商工組合中央金庫社外監査役 (現任)
2019年6月 鹿島建設(株)社外監査役 (現任)
2019年6月 当社社外取締役 (現任)

I R に対するお問い合わせ先

- 東芝機械株式会社 経営戦略室
- E-mail : keieikikaku@toshiba-machine.co.jp

独立委員会に対するお問い合わせ先

- 東芝機械株式会社 独立委員会事務局
- E-mail : ind-committee2020@toshiba-machine.co.jp

TOSHIBA MACHINE



芝浦。それは私たちの原点。

Shibaura Machine

お客様を通じて日本を、そして世界を支えていくこと。
それが「芝浦」のモノづくりの精神です。

東芝機械株式会社

〒410-8510 静岡県沼津市大岡2068-3

TEL (055)926-5006 FAX (055)925-6560 URL : <http://www.shibaura-machine.co.jp/>